

Kanoya City Public Relations 2025

広報かのや

KANOYA

鹿屋の「人」と「今」を伝える情報誌

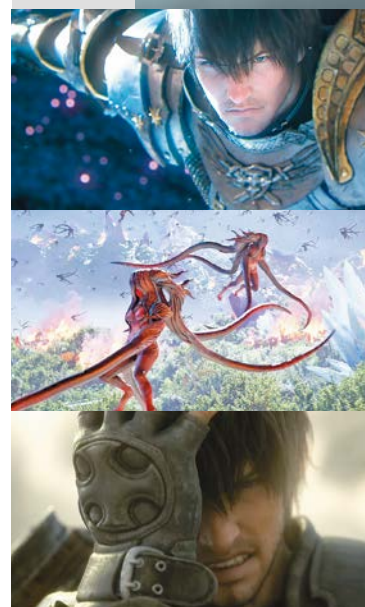
6

Vol.465

特集 Special Feature

「若者と女性にも選ばれるまち」を目指して

かのやの「ヒト」に クローズアップ！



アニメーター いわさき だ い
岩崎 太一



CGの制作画面。表情を作るために顔のパーツ（四角で表示されている部分）を秒間30コマで調整を行い、自然な表情を再現する。

幼い頃から映画を見るのが好きで、映画制作に携わりたと思っていた。映画「ジュラシックパーク」の公開で世界的にCGが注目されるようになったことから、CGを学ぶために専門学校へ。とはいえ、元来PCが大嫌いだった私は、電源の切り方もわからない状態でしたが、なんとか専門課程を終えることができました。

卒業後は、「映画の本場であるハリウッドをどうしても見たい」という思いから、半年間の留学を経験。留学中に縁あってゲーム会社のインターンシップとして勤務したことをきっかけに、帰国後もゲームの世界でCGのスキルや知識を学びました。

そして7年前に、「スクウェア・エニックス」でゲーム内のCGムービーを主に制作する「ビジュアルワークス部（現イメージ・スタジオ部）」に所属しました。ここでは「ファイナルファンタジー」

※コンピュータグラフィックス

シリーズのVIIリメイク・リバースやXIVの作中で流れる映像の制作を行いました。当時は関東に住んでいましたが、コロナ禍をきっかけに鹿屋へ約4年前に移住。現在は、テレワークで仕事を行いながら、鹿屋での自然豊かな生活を堪能しています。

アニメーターの魅力は、意図した動きをアニメーションに与えられることであり、そのために筋肉や関節の動きを一つひとつ調整し、映像を作り上げていきます。また、自分の作った映像が様々な作品に出てくるところもやりがいを感じるところです。

アニメーターという職種は、PCに長けていなきゃいけないとか、絵が描けなきゃいけないとか思われがちですが、決してそんなことはありません。これからは、こうした職種に興味がある子どもたちに、アニメーターの魅力を伝えていきたいです。

PROFILE

大阪府出身。これまでに複数の会社でゲーム内の映像を制作。休みの日はトレッキングや海で素潜りをするなどが好きと語る。千葉県で開催されるスパルタンレース（過酷な障害物レース）に昨年出場し、見事完走を果たす。

KANOYA

Kanoya City Public Relations 2025 June Vol.465

Cover 今月の表紙

南高梅

6月は梅の旬で、梅シロップや梅酒、梅干しを作る「梅支度」に追われている人も多いかもしれません。雨の多い時期だからこそ、梅の味と香りを楽しみながらさわやかに過ごしたいですね。

Contents もくじ

- 3 かのやの「ヒト」にクローズアップ
- 4 「若者と女性にも選ばれるまち」を目指して
- 10 かのや de ワーク
旭信興産 株式会社
- 12 鹿屋市こども計画を策定しました
- 14 7月 は参議院議員通常選挙
- 15 鹿屋市職員募集
- 16 Hot News
- 20 情報ひろば -Information-
- 27 図書情報・休日救急当番医
- 28 スクールエール／鹿屋街道
- 29 Kanoya の取扱説明書
- 30 読者のひろば
- 31 広告のひろば
- 32 プレゼント／MOVIE でかのや／リナシアター

Instagram 「かのやの歩き方」



かのやばら園に初飛来!! アサギマダラ

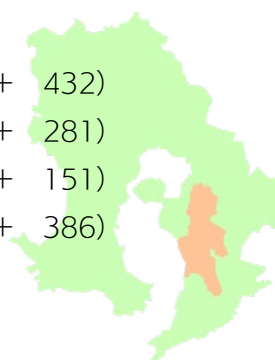
鹿屋市の情報や魅力を市民目線で広く発信することで、本市のファンや関係人口の増加を図ります。市民メンバーが「かのやの歩き方」に投稿した写真を今月の一枚としてご紹介します。



Information 統計情報・情報ツール

令和7年5月1日時点（前月比）

- ・人口 / 96,703 人 (+ 432)
- ・男性 / 46,435 人 (+ 281)
- ・女性 / 50,268 人 (+ 151)
- ・世帯 / 46,339 世帯 (+ 386)
- ・面積 / 448.15 km²



市ホームページ



フェイスブック
市公式Facebook



ライン
市公式LINE



ラジオ「市政インフォメーション」
FMかのや 77.2MHz(平日8:05～ & 16:05～)



市総合アプリ
「かのやライフ」



かのやファン倶楽部



マチイロ
(広報誌閲覧アプリ)



— Interview —

人口減少で重要なのは 「ここで暮らしたい」を 地域一体で創造すること

株式会社 九州経済研究所
執行役員
藤田 聖二 企画戦略部長

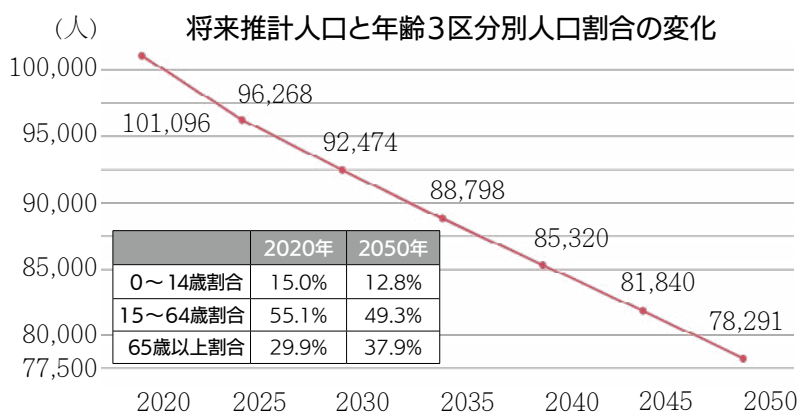
Data 令和2年4月から同職。県の経済動向や人口データを調査・分析する機関として、令和5年度「鹿屋市人口減少対策ビジョン」策定に関わる。

人口減少の影響

鹿屋市の将来推計人口と年齢3区分別人口割合の変化を見ると、総人口の減少に加え、2050年には15～64歳の割合が半数を下回り、65歳以上の割合が4割弱を占めると見込まれています。

このような人口減少と人口構成の変化は産業、教育、医療・介護、地域社会、公共サービス等に多大な影響を与え、さらに、まちの活力低下につながる、さらには人口減少が加速するという悪循環を招くと考えられます。具体的な影響としては、

- ① 高齢化の進行と労働力不足により地域産業の維持と公共サービスの提供に支障が生じる
 - ② 地域経済規模の縮小により消費活動が低迷し商業施設やサービス業が影響を受ける
 - ③ 教育・医療・福祉サービスの維持が困難になる
 - ④ 税収が減少し道路等のインフラの維持管理が困難となる
 - ⑤ 地域活動の担い手不足により地域コミュニティの維持が困難になる
- などのことが考えられます。



若者・女性に選ばれる まちになるには

人口減少対策として人口構成のアンバランスを解消し、地域に活力を取り戻していくためには、「若者と女性にも選ばれる」まちづくりを推進していくことが求められます。取り組みとしては「定住」だけでなく「関係人口」を増やす視点も重視し、

- ① 多様な働き方とキャリア支援の推進
 - ② 教育と学びの機会の充実
 - ③ 暮らしやすい環境の整備
 - ④ 地域ブランディングと情報発信の4つを柱とする包括的アプローチが重要となります。
- 具体的な取り組みとしては、
- ① 地元企業の魅力発信、起業支援、テレワーク環境の整備
 - ② 保育・教育施設の充実やキャリア教育の推進、*リスクリングの支援など
 - ③ 子育て支援の充実、若者の居場所づくりや移住者サポートなどの推進
 - ④ 各種SNSやYouTubeの活用、音楽やアート等の地域カルチャーの育成
- がそれぞれ必要であると考えられます。
- これらを踏まえて、市の特性を活かしながら、若者や女性が「ここで暮らしてみたい」「関わってみたい」と思えるようなストーリーを、地域の住民・事業者・行政が協働して知恵を出し合い、創り上げていくことが、人口減少対策として重要なポイントとなると考えています。

*今の仕事に生かしたり、新たな職に就いたりするために新しいスキルを習得すること。

「若者と女性にも 選ばれるまち」を 目指して

帰りたくなる・選んでもらう
未来の鹿屋像を探る



全国的に進む人口減少の中、本市においても若年層の転出超過が進行し、その対策が急務となっています。この課題の解決のためには、まずは自治体のみならず、地域の事業者や住民が課題意識を共有する必要があります。人口減少の課題とその解決策について、もう一度考えてみませんか。

市政策推進課 TEL 0994-31-1125

【写真】～ 建築中の新居で～

2年前に埼玉県から鹿屋へ移住した神田さんご家族。鹿屋での暮らしや家族関係の変化について、お話を伺いました。(P8参照)

鹿屋市の未来を 市民と共に考えたい

本市の人口は2000年をピークに減少を続け、令和7年5月1日時点で、96,703人と20年間でおよそ1万人減少しています。直近10年間の社会動態をみると、特に若年層は都市部への転出超過が大きく本市の人口減少の一因となっています。また、近年は、婚姻数や出生数も減少傾向にあり少子化も加速しています。

この課題を解決するためには、生まれる子どもを増やす自然減対策はもちろん、転出超過を減らし転入する人や関係人口を増やす社会減対策が重要です。

本市は令和5年度に「鹿屋市人口減少対策ビジョン」を作成し、「2060年までに9万人程度の人口を維持する」ことを目標に、順次取り組みを進めています。

今回の特集では「若者と女性にも選ばれるまち」になるにはどうすればよいか、という視点で人口減少を解決するためのヒントを探りました。じわじわと、しかし、確実に迫る人口減少。どうか他人事にせず、一緒に考える契機となればと思います。

坪水さん T i c k T o c k が若い女性にとつてはライトで、話題になる可能性を秘めていると思います。

上船さん I n s t a g r a m と、T i c k T o c k が若い人の中では主流で、特にT i c k T o c k が情報としては目に入りやすいと思います。

松谷さん 観光の面で言うと、「特別な体験ができる」観光地を求めている人が多いです。東京の観光案内所と

鹿屋の魅力が伝わる 情報発信について

市長 鹿屋の魅力が皆さんたちに伝わるには、どのように情報発信すれば良いでしょうか。



市長 確かに、これ！という定番のお土産や観光ルートをつくるのが大事ですね。

松谷さん 1つは、鹿屋は人の集まる拠点がスポットで点在していて、何か事業をするにしても継続性の面でなかなか難しいという点。もう1つは、地元で「価値観の合う男女の出会い」を作る場があれば、効果があるのか



上船さん かのやばら園や、観光地への導線をもっとピンポイントに強化するのはどうでしょうか。市外から来た人に良い印象を与えることが大事だと思います。

若者と女性に選ばれる まちになるには

かに情報を届けるのが効果があると思います。

篠原さん 他にもL I N E等のSNSを活用して話題になるような情報発信が大事だと思います。

宮園さん SNSと情報誌だと思います。I n s t a g r a mの*リールやストーリー等を活用した広告が目につけるきっかけになると思います。

※動画で投稿する機能

坪水さん まちとして「何を一番推したいのか」が明確になると、私たち周りにPRしやすいです。また、Y O S H I R O T T E N さんなど、鹿屋出身のアーティストからアートやクリエイティブな、新たな流れが生まれると若い世代が帰ってくるきっかけになると思います。

宮園さん 都市部に住んでいてUターンを選んではない人は、それなりの理由があると思っています。そういう人よりは、都会で生まれ育った人をターゲットにして、「都会らしいもの」を作るのではなく、「鹿屋にしかないもの」を重視した方が良い結果に繋がると思います。



篠原さん 子育て世代にとって鹿屋はすごく魅力的で、東京は経済面、住居面で厳しさを感じます。あそV I V A ! は大好きで、帰省の度に訪れています。リモートワークも可能なので二拠点生活も良いかなと思うこともあります。



▲東京都渋谷区渋谷ヒカリエで、3人の地方創生支援官（P9参照）も交えながら議論を行った。

市長 本日は本当にありがとうございます。

市長 皆さん、貴重なご意見ありがとうございました。夢に向かって都会で活躍する皆さんの姿を誇らしく感じるとともに、鹿屋に対する愛着を変わず持っていたいていいることを知り、改めて帰りたいと思えるまちづくりの必要性を感じました。お話を聞いて特に思ったのは「若者と女性にも選ばれるまち」を目指すうえで、キャリアアップや子育てが両立できる環境が大切で、東京と鹿屋を行き来しながら生活できる二拠点生活を促進する仕組みが重要だと思いました。また、魅力的な環境づくりに加えて、鹿屋の魅力をどのように発信していくのかという課題も見えてきました。皆さんからいただいた「鹿屋のここが良い」「鹿屋にはこれがない」といったご意見を今後の政策に生かしていきたいと思っています。

対 談 市長と本気で語ろう会

東京で働く女性たちが 考える「鹿屋市」

6月4日、東京都で「市長と本気で語ろう会」を開催。本市出身で都市部に暮らしている女性5人と対談を行い、ふるさとに対する思いや意見を含め「若者と女性にも選ばれるまち」になる方法について、一緒に考えました。



転出のきっかけ

市長 皆さんお集まりいただき、ありがとうございます。本市では人口減少対策として子育て支援や医療費無償化、東京の人が地方でも働けるような環境整備などに取り組んでいるところですが、今回は「若者と女性にも選ばれるまち」になるためにはどうしたらよいか、というテーマで、皆さんがふるさとに対してどういう思いを抱いているのかを含め、忌憚のない意見を伺いたいと思います。まずは転出したきっかけから教えてください。

篠原さん 名古屋の大学に進学しました。インフラ関係の仕事をしたいと思って、大きい会社に入りたかったのがきっかけです。

宮園さん 進学先が東京でした。都会自体にあこがれがあったわけではなく、「自分の可能性を少しでも広げるため」という側面が大きかったと思います。Uターンがしたいくらい鹿屋が好きなんですけど、ボイストレーナーをしており、レッスンをを行う面でも東京を選んでいきます。

坪水さん 東京に親戚が多かったこともあって、東京の大学に進学しました。自分のキャリアを考えて、東京の大企業に就くことを目標にしていました。

上船さん 私は、さまざまな価値観

の人と出会って成長したいという思いや、給与などの経済的な面から、東京への進学を選びました。

松谷さん 福岡の大学と企業に進学・就職して、その会社の異動で東京に



を積極的に作って積極的に活動している方が多い印象です。

坪水さん 東京は「何かしたい」時に何でもあつて、簡単に公共交通機関でアクセスできます。鹿屋は車がないと厳しい面があります。

市長 市としても花岡・輝北・申良・吾平地域でデマンド交通に取り組んでいますが、確かに公共交通機関に関しては課題が残っていると思います。

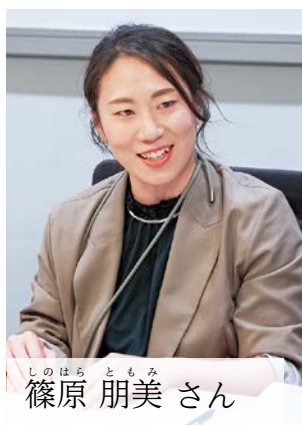
上船さん 東京は魅力的な遊ぶ場所などが多く、若い人は毎日いろんな経験をしたと思うので、その点では、鹿屋だと難しいかなと。

松谷さん 自分のスキルを磨くとか、人脈を作るとか、「選択できる」面で東京は地方より有利です。

東京で感じる 鹿屋のこと

市長 キャリアを積んで目標とする自分の夢を実現したいと思っている方が多いですね。皆さんは東京で生活されて感じる鹿屋の魅力、もしくは課題についてはどうお考えですか？

宮園さん 鹿屋では、子育てと自分の時間の両立は難しいと考える人が多いように感じますが、東京では、子育てしながらも趣味や副業の時間



篠原さん 鹿屋が好きで、帰るたびに元気をもらえるんですけど、友達が鹿屋に来る時に「定番の観光ルート」みたいなのがないので困りました。あと案内がしやすいと思います。



かのやメタバース婚活

▲メタバース空間内の画面。実際にアバターを動かしながら会話し、カップルが成立した場合は実際に会う「リアルデート」に進むことができる。7月開催予定。



地方創生伴走型支援制度

▶5月に行った、地方創生支援官の3人が現地訪問している様子。RINA BASE+で、地元の新規事業者との意見交換等を行いました。

自然減対策と 社会減対策は 「多様性」という キーワードの下で。

令和7年度新事業&国と連携して課題解決

人口減少対策として令和7年度から取り組む事業の一つに「かのやメタバース婚活事業」があります。これは、アバターと呼ばれる自分の分身を使って、インターネット上の仮想空間である「メタバース空間」内の相手と会話する内面重視の婚活です。遠方の自宅からアクセスができること、顔を見ずに会話から関係性を築くことで価値観や安心感が先行しやすい等のメリットがあります。対談でもあったように「価値観の合う」人たちのマッチングを目指しています。

また、今年から鹿屋市は「地方創生伴走型支援制度」の対象自治体に選ばれました。この制度は、国の職員が経験を生かして、課題を抱える自治体に寄り添った伴走支援を実施するものです。「若者・女性にも選ばれるまち」をテーマに、本市でのヒアリングや現地調査などを経て、令和8年度に向けた事業を構築します。

若者と女性を念頭に地域の魅力を考える

都市部の女性と移住者への取材を通じて「都市は自分の目指すキャリアを叶えられるといった良さがある」という意見や「鹿屋は子育てしやすい環境で魅力的」といった意見がありました。この結果は移住や定住先を考えるとき、「仕事」「家庭」「暮らし」など、どこに重点を置くか、個人の価値観が大きく影響することを示しています。もちろん、都市部と本市では生活環境が大きく異なりますが、価値観が多様化する今こそ都市部との違いが大きな魅力になるのかもしれない。

人口減少を解決するためには鹿屋の特性を生かし「地元に戻りたい」「ここで子育てしたい」と思えるまちづくりに取り組むとともに、鹿屋の魅力を地域内外にしっかりと情報発信していくことが重要になると考えています。行政だけでなく事業者や市民の皆様と課題を共有し、一緒に取り組むことで、「若者や女性にも選ばれるまち」に変わっていくのではないのでしょうか。

Interview

移住してから増えた 家族で過ごす大事な時間

神田 幸祐 さん・里穂 さん（串良町岡崎）

幸祐さんは錦江町、里穂さんは串良町出身で、昨年の3月に埼玉県所沢市から串良町岡崎にUターン。9歳と4歳の男の子と一緒に暮らす。幸祐さんは鉄道関係、里穂さんは介護関係の仕事をしていた。



都会と鹿屋での暮らし

広報 昨年Uターンされたとのことですが、帰ってくるきっかけは何だったのでしょうか。

里穂さん 一番はやはり子育てのためです。結婚して埼玉で子育てをしていたのですが、どうしても希薄になる地域との関わりであったり、保育園に入るができなかったり、子育ての面で大変さを感じました。

広報 鹿屋での暮らしはどうですか。

幸祐さん 私は東京まで毎日片道2時間かけて通勤していた、夜勤もあったのであまり家にいることができませんでした。今は職場も近く朝晩に余裕ができたので、子どもたちと過ごす時間を多く取れるようになったのも大きいです。

里穂さん 帰ってきてからは保育園に入ることもできて、身近に家族もいるので親戚の集まりにも楽しく参加できています。育児のサポートの面でもとても助かっています。



鹿屋のいいところ

広報 子育ての面以外で、帰ってきて感じた鹿屋の良さはどのようなところでしょうか。

里穂さん 人のあたたかみと食材のおいしさは特別だと思っています。埼玉では食材をわざわざ送ってもらっていました。

幸祐さん 田舎の当たり前が都会では当たり前ではないことに気付かされました。お出掛けでも渋滞を気にする必要もないし、祭りやイベントもたくさんあるので、家族でレジャーをしっかりと楽しむことができます。

広報 本市が若者と女性に選ばれるためのポイントは何でしょう。

幸祐さん 給与の面で地域と都会では差があると感じますが、子育てのしやすさは都市部の人にとっては魅力です。もともと全面でPRすれば効果があるのかなと思います。



▲小学1年生の時に転校した長男の祐太さん。「学校の友達と遊ぶことが多くなくて、楽しい」と話してくれた。

information

「かのやで暮らす移住応援金」で最大100万円の給付



県外から本市に移住・就業した人に移住応援金を給付しています。

●共通要件 直前の住所が連続して3年以上鹿児島県外にあり、令和7年4月1日以降に本市に転入した人で、申請日から5年以上継続して本市に居住する意思を有す人

●就業要件

○鹿児島県就職情報提供サイト「かごジョブ」に掲載されている市内企業に就業すること

○テレワーク就業をしていること

○本市の創業支援事業を活用して起業すること等

※他の要件などの詳細は市ホームページに掲載

●支援金額 ※上限100万円

単身世帯	10万円
2人以上の世帯	20万円
18歳未満の世帯員1人につき	30万円加算

●申請 市地域活力推進課へ申請書等を提出

※様式は市ホームページに掲載

☎市地域活力推進課 TEL 0994-45-6930

お客様の「生の声」に「品質」でお答えする

旭信興産 株式会社

企業情報

information

住 所 鹿屋市田崎町 850

電 話 0994-42-5251

設 立 昭和 39 年

代表者名 大石 万希生

従業員数 47人（グループ会社含む）

平均年齢 51 歳

採用実績 2 人（令和6年度）

福利厚生 各種保険（雇用、健康、厚生年金、労災）、
通勤手当、資格手当、家族手当、慶弔手当、
退職金制度、各種休暇制度



▲ホームページ



▲チョコ停・ドカ停を根絶するため、プラント等のメンテナンスはかさず行っている。

弊社では、チョコ停、ドカ停の発生を未然に防ぐため、予防保全、事後保全を社員全員で徹底しています。万が一発生した場合でも、チョコ停は弊社単独で短時間で復旧、ドカ停は外部の力も借りて最短で復旧させることができます。「お客様をできるだけ待たせることなく最高品質を出荷すること」にこだわっています。

「チョコ停」「ドカ停」の根絶 「ココに注目！」

生コンクリート製造には大型の機械を用いますが、機械の故障で生産ラインが停止することによって「チョコ停（ちよこつと）」「ドカ停（どかつと）」と言います。

私の仕事！



私の仕事は、様々な機械のモニターでの監視や現場での異音確認などを行う保守管理業務です。機械が停止してしまうとお客様に迷惑がかかってしまうので、機械を熟知することに日々努めています。この会社に入って一番良かったことは人に恵

まつもと たかのぶ
松元 貴伸 さん
(42歳/入社24年目)

鹿屋東中学校出身で鹿屋工業高校を卒業。子どものサッカーの応援と焼酎が大好きと語る。

まれたことです。先輩や後輩がいたからこそ仕事を頑張ってこれました。人に恵まれやりがいもある、長く続けられる職場だと思います。



弊社では、昭和39年に鹿屋宇部生コンクリート工業株式会社として創業、平成16年に旭信興産株式会社に社名変更を行い、今年で創業60周年を迎えました。グループ企業の旭信株式会社とともに、生コンクリート・アスファルト合材製造を主として行っているほか、水耕栽培でレタスを栽培するアグリーン事業にも取り組んでいます。

弊社のモットーは「必要な物を、必要な時に、必要なだけ、誠意を持ってお客様にお届けする」ことです。これを実現するために「現地で現物を見ながらお客様の生の声を聞く」ことを第一としています。その生の声こそ、お客様が弊社にかけてく

いつでも最高品質をお届けしたい



旭信興産 株式会社
おおい まきお
大石 万希生 代表取締役社長

れる期待の表れだと考えており、お客様にあった製品とサービスを提供できる品質でお客様に届けるように努めています。

また、弊社では生コンクリート製造過程で発生する二酸化炭素の環境負荷の低減にも努めており、平成23年から完全人工光型植物工場でレタスの水耕栽培に取り組んでいます。このレタスは二酸化炭素を吸収してくれるほか、徹底した衛生管理によって農薬不使用を実現しています。

今後も基礎資材を扱う企業の使命として、国土建設の重要な一翼を担っているということに改めて自覚するとともに、地域に根差した会社として、地域の未来を見据えて社会貢献してまいります。



▲完全人工光型植物工場で水耕栽培で育てられたレタス。農薬を一切使用していない。



▲わかりやすい「こども版」も作りました

市では「鹿屋市こども計画」を策定しました。同計画は、本市のこども・若者や子育て世帯への支援施策を総合的に推進するための、具体的な方策や取り組み内容を定めるものです。計画期間は令和7～11年度の5年間で、社会状況の変化に対応しつつ、各計画等と連携しながら、すべてのこども・若者が身体的・精神的・社会的に幸福な生活を送ることができ、社会の実現を目指します。



▲市ホームページ

こども計画を策定

こども計画ってなに？

こどもたちが成長しながら自分らしく幸せに暮らしている「こどもまんなか社会」の実現を目指して、市町村は国の「こども大綱」などをもとに「市町村こども計画」の策定に努めることとされました。この計画は、こども・若者や子育てをしている人たちを支える取り組みをまとめたものです。

鹿屋市
こどもまんなか
応援サポーター宣言



こども(誰)でも通園制度が始まります

7月1日(火)から保育所等に通園していないこども(0歳6か月～満3歳未満)が、保護者の就労要件を問わず、月一定時間までの利用可能枠の中で、保育所等において定期的に預けることができる制度です。

こども誰でも通園制度の3つのポイント

詳しくはこちら



利用可能施設や申請書などは市ホームページをご確認ください

1

こども誰でも通園制度って？

- 普段、保育所などに通っていない0歳6か月～満3歳未満のこどもが対象です。
- 月10時間まで保育所などを定期的に利用でき、集団生活を通じて成長を促す制度です。
- 保護者を対象にした子育て支援も行います。

2

どんなことができるの？

- 園の活動を子どもが体験することで、成長や発達に刺激をもらうことができます。
- 子どもの発達や離乳食などに不安がある場合に、経験豊富な保育士から、具体的な育児のアドバイスを受けることができます。
- 毎日の育児でたまった疲れを癒すための時間が確保できます。

3

「一時保育」との違いって？

- 一時保育には就労や病気等、利用にあたり保護者の理由が必要ですが、こども誰でも通園制度では理由は問いません。
- 月あたりの利用日数の上限や利用料、対象年齢なども異なります。
- こども誰でも通園制度では、利用認定のための申請が必要になります。

鹿屋市こども計画 を策定しました

市では、すべてのこども・若者が幸福な生活を送ることができる社会の実現を目指しています。今回は、市が行っているこども・若者や子育て世帯への支援施策についてお知らせします。

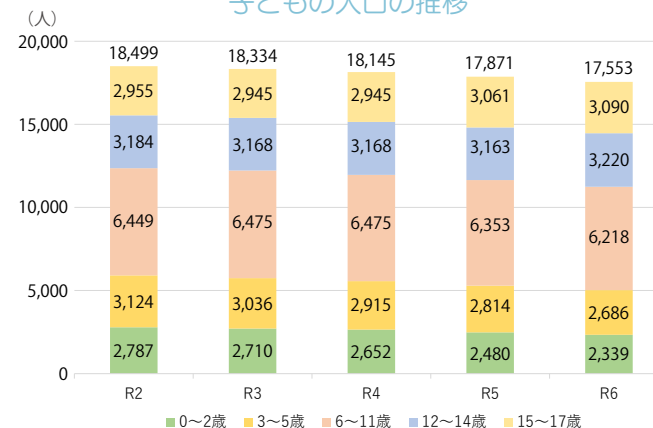
問 子育て支援課 TEL 0994-31-1134

本市の現状

全国的に少子化、核家族化、保護者の就労状況の多様化など、社会環境は大きく変化しており、こども・若者や子育て世帯を取り巻く環境は以前よりも複雑化しています。

本市におけるこどもの人口は、令和2年から6年までの4年間で約900人減少しており、令和11年までにさらに約1,300人が減少すると推計されています。特に未就学児の人口減少率が高くなっており、出生率の低下が影響

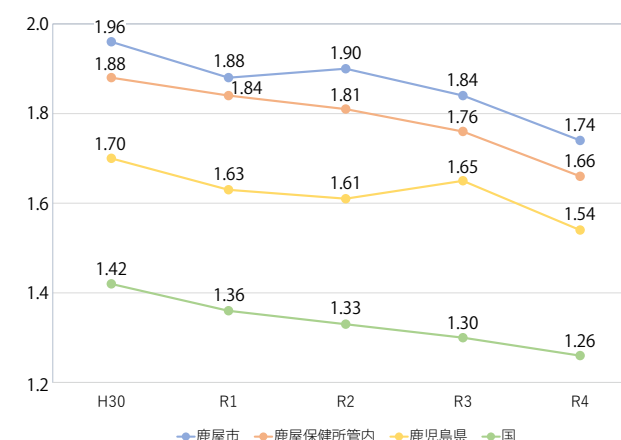
子どもの人口の推移



していると推察されます。1人の女性が生涯に生む子どもの数を示す「合計特殊出生率」は、平成30年の1.96から令和4年に1.74となり、鹿屋保健所管内、鹿児島県、国と比較すると高い水準が続いているものの、減少傾向となっています。

こうした背景から、すべてのこども・若者や子育て世帯が幸福な生活を送るために、妊娠・出産期から乳幼児期、学童期そして青年期に至るまで、切れ目のない支援が求められています。

合計特殊出生率





あなたの想いを形にする仕事

鹿屋市職員募集

閩市総務課 TEL 0994-31-1127

◎短大・高卒程度、高校新卒者

職種	採用予定	受験資格(それぞれの要件を満たす人)
一般事務 (高卒新卒者)	3人 程度	○令和7年4月～令和8年3月に学校教育法による高等学校を卒業または卒業見込みの人
一般事務 (短大・高卒程度)	3人 程度	○平成16年4月2日～平成20年4月1日に生まれた人で、次の専門職は令和7年3月末までに資格取得又は修了見込みの人
土木技師	若干名	※土木技師＝土木の専門課程修了又は見込み
農業技師	若干名	○平成16年4月2日～平成18年4月1日に生まれた人で、次の専門職は令和7年3月末までに資格取得又は修了見込みの人
畜産技師		※農業技師＝農業の専門課程修了又は見込み ※畜産技師＝畜産の専門課程修了又は見込み

◎第1次試験

- 申込期間 7月1日(火)～8月12日(火)
- 試験日 9月21日(日)
- 試験会場 鹿屋市役所
- 試験内容

◎短大・高卒程度、高校新卒者

- 教養試験(事務のみ)
- 専門試験(技師のみ)
- 作文試験・適性検査(共通)

◎職務経験者

- 職務基礎力試験(能力・適応性)
- エントリーシート審査

◎職務経験者

職種	採用予定	受験資格(それぞれの要件を満たす人)
一般事務	8人 程度	○昭和51年4月2日～平成8年4月1日に生まれた人 ○職務経験を5年以上有する人
農業技師	若干名	○昭和51年4月2日以降に生まれた人 ○農業の専門課程を修了した人 ○農業に関する職務経験を5年以上有する人
畜産技師		○昭和51年4月2日以降に生まれた人 ○畜産の専門課程を修了した人 ○畜産に関する職務経験を5年以上有する人
土木技師		○昭和51年4月2日以降に生まれた人 ○土木に関する学科を卒業もしくは専門課程を修了 ○一級土木施工管理技士資格を有する人 ○職務経験有り(職務経験年数不問)

※職務経験は行政経験又は民間企業等の経験で、複数の職務経験がある人は6か月以上継続して就業した期間を通算します。

◎実施試験

試験者	第1次試験	第2次試験	第3次試験
短大・高卒程度、高校新卒者	●	(個人面接)	
職務経験者	●	(オンライン)	●

※第2次・第3次試験の日程については、各試験通過者に直接連絡します。



私たちの未来は
私たちが選ぶ!!



7月は参議院議員通常選挙

私たちの生活に密着している問題を解決するのが、政治です。
政治を決めるのは、一人ひとりの思いです。
自分の生活や未来に関わることなら、自分から動く必要があるのではないのでしょうか。
声を届けるため、投票に行きましょう!

閩市選挙管理委員会 TEL 0994-31-1142

鹿屋市で投票できる人

選挙日翌日までに満18歳となる人で、選挙告示日の前日から起算して3か月以上鹿屋市に住民票を有する人

期日前投票所が一部変更

期日前投票所	投票期間・時間
市役所本庁(第1別館)	16日間 8:30～20:00
輝北総合支所	8日間 8:30～19:00
串良総合支所(別館)	
吾平保健センター	
マックスバリュ 鹿屋寿店	6日間 10:00～19:00
鹿屋体育大学構内(附属図書館1階)	1日間 10:00～17:00
どっさい市場	2日間 10:00～17:00
【新】イオンかのや	3日間 10:00～19:00
【新】岳野公民館	1日間 9:30～11:30
【新】柏木多目的集会施設	1日間 13:30～15:30

当日投票所が一部変更

廃止する投票所	変更後の投票所
高牧町公民館	→ 花岡地区公民館
アジア・太平洋農村研修センター	→ 高隈地区交流促進センター
岳野公民館	→ 百引地区公民館
旧鶴羽小学校	→ 鶴羽公民館
寿小学校(体育館)	→ 寿小学校(多目的ホール)
寿北小学校	→ 鹿屋市勤労者交流センター
串良公民館別館大ホール	→ 串良総合支所(別館)

参議院議員選挙制度の仕組み



「花の日」に歌と花束で感謝を表す



5月14日、市役所で認定こども園「信愛こどもの園」の園児たちによる「花の日」訪問イベントが行われました。花の日とは、花を持ち寄って病院への慰問や各種施設を訪問するキリスト教の行事。園児たちは花束と歌を贈ることで、地域のために働いている人々に感謝を伝えました。

プロデビュー戦に向けて決意を固める



5月12日、プロデビュー戦を控えた荒竹一真選手（大橋ジム所属）とオンラインで面会しました。荒竹選手は「デビュー戦なので不安は1割あるが、楽しい気持ちが9割。鹿屋の人たちに勝利を届けたい」と語り、5月28日のプロデビュー戦では2ラウンドを戦い、見事勝利を収めました。

リナフェスタ&とっておきの音楽祭



5月3日、リナシティかのやで「リナフェスタ&とっておきの音楽祭inかのや2025」が実施されました。水辺ステージでの音楽祭をはじめ、トレカフェスや茶道体験のほか、10mロールケーキの振る舞いが実施され、老若男女問わず、多くの来場者で盛り上がりしました。



かのやのホットな話題をお届け

地域の新たな魅力を発見しよう!!



5月18日、どっ菜市場で「fun fun Festival」が開催されました。これは地域活性化を目的に地域の新たな魅力を発見しようと呼びかけられたもの。当日は、小物雑貨の販売やキッチンカー等での飲食販売のほか、ステージショーも行われ、訪れた人を楽しませました。

大規模地震を想定した総合防災訓練



5月16日、市武道館周辺で災害時における各種応急措置を迅速かつ確実に行えるよう、総合防災訓練が実施されました。訓練には自衛隊や消防団をはじめ、医療機関、各種インフラ企業など25の関係団体が参加し、防災体制の連携強化や防災・減災意識の高揚を図りました。

大道芸に観客が沸く



5月10・11日、霧島ヶ丘公園で「高須中大道芸フェス」が行われました。廃校となった高須中学校でたくさんの人に大道芸の楽しさをと始めたイベントでしたが、天候不良の影響で両日とも同公園で開催。県外から集まった10組の大道芸人は、芸術とも言える大道芸を披露し観客を沸かせました。

こどもの日に食事や買い物を堪能



5月5日、大隅広域公園大隅アリーナ21で「こども記念日withおおすみハナマルシェ」が開催され、食や雑貨など101店舗が出店しました。当日は、出店者が商品の魅力を直接説明しながら販売し、訪れた人は食事や買い物、ステージショーなどを楽しみました。

台風等の災害に備える



5月18日、串良町永和町内会で防災避難訓練が行われました。これは大雨や台風期を前に防災意識を高めようと呼びかけられ、避難訓練や避難所での体調管理等について学びました。

大隅地方の食を味わう



5月17日、どっ菜市場（笠之原町）で鹿屋JCフェス「おおすみの食知っちゃっけ〜？」が開催されました。2市4町の飲食店25店舗が出店、来場者は大隅地方の食を楽しみました。

排水ポンプ試運転実施



5月16日、梅雨時期及び台風・大雨のシーズンに備えて串良町岡崎で、国土交通省と合同の樋管固定排水ポンプ試験運転（岡崎第3樋管・串良樋管）が実施されました。

ビーチバレーU21に選出



5月12日、鹿屋高校2年の柏木陸歩さんと関係者が市役所を訪れました。柏木選手は、6月にタイで開催されるビーチバレーボールのU21アジア選手権大会に出場します。

図書館でバルーン教室

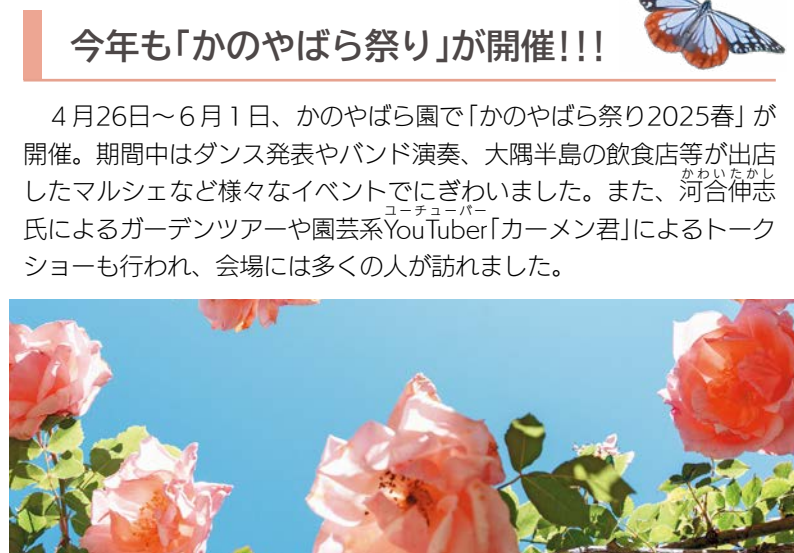
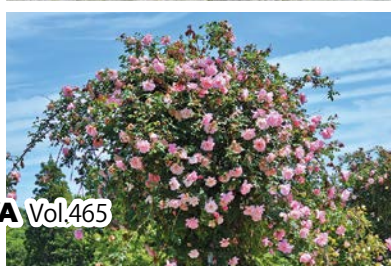
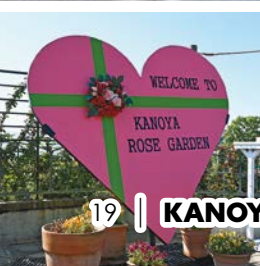
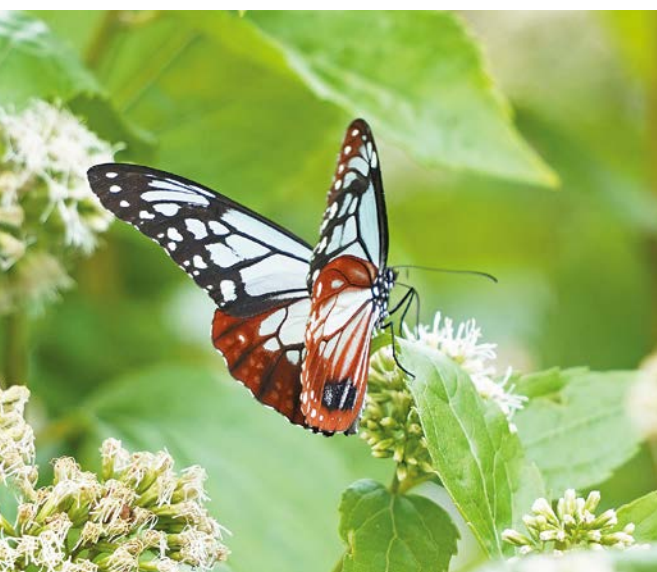


5月1～11日、市立図書館で「図書館まつり」が行われました。最終日にはバルーン教室が開催され、子どもたちは風船を組み合わせで様々なバルーンアートを作っていました。

岩元邸の見学ツアー



5月3日、かのや本町一番商店街の岩元邸で見学ツアーが実施されました。当日は豪華な住宅を一目見ようと多くの人が参加。参加者は住宅が物語る歴史に見入っていました。



潮干狩りイベントを開催



5月25日、船間町の海岸で潮干狩りイベントが開催されました。これは4町内会(小野原・天神・野元・船間)とコクサおおすみ海の学校で構成される菅原地域づくり協議会が主催したイベント。当日は多くの親子連れが訪れ、あさりやはまぐりを掘り当てて盛り上がっていました。

笑顔あふれる高隈地区のどろんこバレー



5月25日、上高隈町の田んぼで「高隈地区どろんこソフトバレーボール大会」が行われました。これは高隈地区コミュニティ協議会が主催した、高隈の自然に触れながら世代間交流を図るイベント。参加した33人の地元住民たちは、泥まみれになりながらも笑顔いっぱいボールを追いかけていました。

戦争体験談を後世に語り継ぐ



5月29日、鹿屋小学校で戦争体験者の話をまとめた「戦争体験談集(第3版)」の贈呈式が行われました。贈呈を受けたのは表紙絵を描いた原口桃歌さん(鹿屋小5年)で、体験談集は市内小・中学校で平和学習を行う学年の全児童・生徒へ配布され、各学校の平和学習等で活用される予定です。

ファミマで「鹿屋市フェア」



5月27日、ファミリーマート寿3丁目店で「鹿屋市フェア」開催に合わせた店頭販売イベントが行われました。このフェアは、鹿屋中央高校の生徒が考案したスイーツや地元食材を生かした商品が販売されるもの。当日は同校の生徒や「かのやカンパチロウ」が接客を行い、商品のPRを行いました。

※「鹿屋市フェア」は6月23日(月)まで南九州ファミリーマート390店舗(鹿児島県・宮崎県)で開催されます。

災害時に備えて



5月28日、市役所で鹿屋市災害ボランティアセンターの設置・運営等に関する協定締結式が行われ、市と鹿屋市社会福祉協議会が災害時の役割分担等を明確にする協定を締結しました。

ウミガメのために清掃



5月25日、高須海岸で鹿屋西ロータリークラブの海岸清掃が行われました。これはウミガメの上陸時期に合わせて毎年実施されているもの。今年も多くの人に参加し、ごみを拾い集めました。

レスリングで全国へ



5月20日、「第36回九州少年少女レスリング選手権大会」で優秀な成績を収めた「Liberta」の選手や関係者が市役所を訪れました。個人で優勝を果たした3人は全国大会へ出場します。

今年も「かのやばら祭り」が開催!!!

4月26日～6月1日、かのやばら園で「かのやばら祭り2025春」が開催。期間中はダンス発表やバンド演奏、大隅半島の飲食店等が出店したマルシェなど様々なイベントでにぎわいました。また、河合伸志氏によるガーデンツアーや園芸系YouTuber「カーメン君」によるトークショーも行われ、会場には多くの人を訪れました。

募集

水道検針員の登録者



- 業務内容** 2か月ごとに各世帯及び事業所の水道メーターを業務用携帯端末で検針
 - 検針場所** 輝北地区を除く市水道事業給水区域
 - 対象者** 市内在住の20歳以上でおおむね65歳未満の健康な人で、3年以上継続して勤務可能な人
 - 応募** 直接連絡
- ※今回は登録のみの募集であり、検針員の増員等を行う場合は、別途面接により決定
- ※検針に使用する車・バイク・自転車等の貸し出しは無し

☒鹿屋上下水道工事協同組合かのや水道サービスセンター
TEL 0994-44-2002

申請

定額減税補足給付金
(不足額給付)



- 対象者** 令和7年1月1日時点で本市に住民登録があり、次のいずれかに該当する人
- ※本人の合計所得金額が1,805万円以下である場合に限り
＜不足額給付Ⅰ＞
- 当初調整給付の算定に際し、推計所得税額を用いたことにより、令和6年分所得税及び定額減税の実績額が確定した後に本来給付すべき所要額と当初調整給付額との間で差額が生じた人
- ＜不足額給付Ⅱ＞ 次の給付要件を全て満たしている人
- 令和6年分所得税及び令和6年度個人住民税所得割額ともに、定額減税前税額が0円である（本人として定額減税の対象外）
- 税制度上、扶養親族の対象外である（扶養親族等としても定額減税の対象外）
- 低所得世帯向け給付（令和5・6年度）対象世帯の世帯主、世帯員に該当しない
- 給付額**
- 不足額給付Ⅰ＝給付すべき所要額と当初調整給付額の差額
- 不足額給付Ⅱ＝4万円（原則）
- 申請** 次の①～③の区分に応じて手続き
- ①令和6年度調整給付金を受け取った人又は、マイナンバーによる公金受取口座を登録している人は原則手続き不要
- ②①以外の方は、7月上旬以降に送付される確認書に必要書類を添付の上、10月31日（金）までに同封の返信用封筒で返送 ※オンラインによる申請も可
- ③令和6年1月2日以降に本市に転入した人は、申請書に必要書類を添付の上、10月31日（金）までに提出
- ※申請書は市ホームページ、受付センターに有り

☒市定額減税補足給付金受付センター
TEL 0994-35-1654

募集

高齢者保健福祉の推進に
関する協議会の委員等



- 協議会・内容**
- | 協議会 | 内容 |
|--------------------|-------------------------------|
| 鹿屋市高齢者保健福祉推進協議会 | 高齢者保健福祉施策の推進や高齢者保健福祉計画の見直し など |
| 鹿屋市地域包括支援センター運営協議会 | 同センターの設置・運営・地域包括ケアに関すること など |
- 任期** 3年以内 ●**定員** 1人
- 対象者** 市内に住民登録されている40歳以上の人で、年1～3回程度開催する2つの協議会に出席できる人
- 応募** 事前連絡後、7月18日（金）までに申込書を提出
- ※申込書は市高齢福祉課、市ホームページに有り

☒市高齢福祉課 TEL 0994-31-1116

申請

健康診査・がん検診の受診者



- 期日・場所**
- | 期日 | 場所 |
|----------------|---------|
| 7/30（水） | 市成地区公民館 |
| 7/31（木）～8/1（金） | 百引地区公民館 |
- 対象者** 市内在住の令和8年3月31日時点で40歳以上の人
- 受付時間** 7:00～10:30
- ※受付時間は後日発送する受診票で連絡
- 検診項目・検診料**
- 健康診査**＝無料（国民健康保険、後期高齢者医療保険、生活保護の人のみ）
- 肺がん検診**＝無料（胸部X線検査）
- ※ハイリスク者の場合、喀痰検査を追加可能（500円）
- 腹部超音波検診**＝2,000円
- 胃がん検診**＝500円
- 前立腺がん検診**＝1,000円
- 大腸がん検診**＝500円
- 骨粗しょう症検診**＝800円
- 肝炎ウイルス検診**＝無料（未検査の人のみ）
- ※健康診査以外の検診については治療・通院中の人は対象外
- 定員** 各時間帯30分毎に24人程度 ※先着順
- 応募** 6月23日（月）～7月4日（金）に鹿児島厚生連病院健康管理センター（TEL 099-822-3002）に連絡又は専用フォームから応募
- ※電話は平日10:00～16:00
- ※専用フォームは24時間対応。
- ただし、予約開始及び終了は電話受け付け時間と同様



☒市保健相談センター TEL 0994-41-2110

募集

大隅肝属地区消防組合
の消防職員



- 採用人員** 2人程度
- 第1次試験日時** 9月21日（日）9:00～16:00
- 主な受験資格** ※視力などの身体条件有り
- 平成8年4月2日から平成20年4月1日までに生まれた人で、高校卒業以上の学歴を有する人（令和8年3月卒業見込みの人を含む）
- 普通自動車免許（マニュアル車免許）及び大型自動車免許を有する人、又は採用後に免許取得ができる人
- 申込** 7月1日（火）～8月13日（水）に申込書を提出
- ※申込書は7月1日（火）以降、各消防署及び各分署、消防組合ホームページに有り

☒大隅肝属地区消防組合消防本部総務課
TEL 0994-52-1191 〒893-0015 鹿屋市新川町800

申請

かのや夏祭り「稚児花籠行列」
・「総踊り」の参加者



- 期日** 8月2日（土）
- ※雨天決行。暴風雨時は8月9日（土）に延期
- 場所** 市役所前発～城山公園駐車場前着
- ※申込書はかのや夏祭り実行委員会又は同ホームページに有り
- ＜稚児花籠行列＞
- 時間** 15:40～16:35
- 対象者** 3～5歳の幼児 ●**参加料** 5,000円
- 定員** 10人 ※応募者多数の場合は抽せん
- 応募** 事前連絡後、7月4日（金）までに申込書を提出又は専用フォームから応募
-
- ▲専用フォーム
-
- ＜総踊り＞
- 時間** 16:50～20:35 ●**曲目** 自由
- ※100mを5分程度の速さで進むテンポで、風紀を乱さない曲に限る
- チーム編成** 1チーム20人以上100人未満
- ※中学生以下が主体のチームは人数制限なし
- 応募** 7月4日（金）までに申込書を提出又は専用フォームから応募
- 参加料** 1人100円（イベント保険料として）
-
- ▲専用フォーム
-

☒かのや夏祭り実行委員会（鹿屋商工会議所内）
TEL 0994-42-6690 FAX 0994-35-0101
〒893-0015 鹿屋市新川町600

7月のイベント など



- 7/1（火）
- 第75回「社会を明るくする運動」メッセージ伝達式及び出発式 13:30～14:00 市役所1階市民ホール
- ☒鹿児島保護観察所 TEL 099-226-1556
- 7/7（月）～8/31（日）
- 高須・浜田海水浴場海開き 9:00～16:00
- ※開設式は浜田海水浴場 7/7（月）10:00予定
- ☒高須海水浴場 TEL 0994-47-2266
- 浜田海水浴場 TEL 0994-47-2333

- 7/12（土）・13（日）
- 健ブラ開設記念イベント&鹿屋市健康まつり 9:00～16:00
- ☒県民健康プラザ健康増進センター TEL 0994-52-0052

- 7/21（月・祝）
- 台湾ハンドメイド体験イベント 13:00～16:00
- ☒カピックセンター TEL 0994-45-3288

- かのやマリンフェスタ2025 9:00～15:00 高須・浜田海水浴場
- ☒かのやマリンフェスタ実行委員会 TEL 0994-31-1174

- 7/26（土）
- くしら夏祭り 18:00～21:00 串良ふれあいセンター
- ☒かのや市商工会串良本所 TEL 0994-63-3032

- 7/26（土）・27（日）
- わくわく司書体験 14:00～16:00
- ☒市立図書館 TEL 0994-43-9380

大隅のイベント

- 7/20（日）
- 第37回カブト虫相撲大会 大崎小学校体育館（大崎町）
- 7/26（土）
- 第58回ふるさと大隅まつり おおすみ弥五郎伝説の里広場内（曽於市）

お知らせ

8月は国民健康保険・後期高齢者医療資格確認書等の更新時期です

- 8月1日（金）以降は、7月中に送付される国民健康保険・後期高齢者医療資格確認書又は資格情報のお知らせを使用してください
- 国民健康保険資格確認書・資格情報のお知らせ＝8月1日から有効の新しい資格確認書又は資格情報のお知らせを世帯主へ郵送します。
- 後期高齢者医療資格確認書＝8月1日から有効の新しい資格確認書を郵送します。
- 資格確認書のみ「特定記録」にて送付します
※簡易書留での郵送希望者は6月27日（金）までに連絡
※窓口受領は7月15日（火）以降にお受け取りできます

☎市健康保険課 TEL 0994-31-1162

お知らせ

子育て関連の電子書籍がスマホで読めます！

スマートフォンにxID（クロスアイディ）アプリをインストールすることで、子育てに関連した電子書籍（子育ての悩み、離乳食、しつけ、聞か絵本など）を無料で読むことができます。

また、xIDアプリがあれば乳幼児健診や子育て交流プラザ（あそVIVA!かのや）の利用登録者証発行など、市からの通知をデジタル郵便として受信することや、出生連絡票、産後ケア利用などの行政手続きを申請することもできます。



☎市デジタル推進課 TEL 0994-31-1135

お知らせ

「サマージャンボ宝くじ」が販売されます

- 宝くじの収益金は、市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。
- 販売期間 7月11日（金）～8月11日（月・祝）
 - 抽せん日 8月21日（木） ●価格 1枚300円
 - 当せん金
 - サマージャンボ＝1等5億円×23本、前後賞各1億円×46本 ほか
※発売総額690億円・23ユニットの場合
 - サマージャンボミニ＝1等3,000万円×70本、前後賞各1,000万円×140本 ほか
※発売総額210億円・7ユニットの場合

☎公益財団法人鹿児島県市町村振興協会
TEL 099-206-1001

お知らせ

情報公開・個人情報保護制度の運用状況を公表します



●令和6年度情報公開・個人情報保護制度による開示請求

区分	請求件数	決定内容等（重複有り）		
		開示	一部開示	不開示
情報公開制度	73件	52件	33件	19件
個人情報保護制度	11件	2件	4件	4件

- 情報公開制度とは
市が様々な事務事業を行うために保有している情報を、請求に応じて公開する制度



☎市総務課 TEL 0994-31-1127

お知らせ

国民健康保険に関する限度額認定証の事前受付開始



- 国民健康保険に関する限度額認定証の事前受付を開始します。マイナ保険証の利用者は限度額認定証の手続きが不要ですが、長期該当の人やマイナ保険証を利用していない人は更新の手続きを行ってください。なお、交付されている限度額認定証の有効期限は7月31日（木）です。
- 対象となる認定証
- 限度額適用認定証
- 限度額適用・標準負担額減額認定証
- 申請 7月15日（火）から市健康保険課又は総合支所住民サービス課で申請
※新規申請も可能
- ※8月1日（金）から有効の認定証が必要な人は、8月29日（金）までの手続きが必要（認定証の発行日は手続きをした月の初日からとなります）

- 必要なもの
- 国民健康保険被保険者証又は資格確認書
- 来庁者の本人確認書類（顔写真付き証明書は1点、その他証明書は2点）
- 更新を行う認定証
- 領収書等入院日数を確認できるもの（住民税非課税世帯で過去12か月間の入院日数が合計91日以上の人のみ）
- 来庁者が別世帯の場合は委任状又は委任者（世帯主）の本人確認書類（顔写真付き証明書は1点、その他証明書は2点）
※委任状は市健康保険課、総合支所住民サービス課、市ホームページに有り

☎市健康保険課 TEL 0994-31-1162

募集

平和への誓いの日 終戦記念日特別ツアー



- 「第30回終戦記念の集い」に参加後、鹿屋市内の戦争遺跡を平和学習ガイドと巡るバスツアー（日帰り）
- 日時 8月15日（金）10:00～16:30
- 集合場所 鹿屋市観光総合物産センター（西原3丁目）
- 参加料 3,500円（税込）
※ガイド料、バス代、昼食代、お土産代等を含む
- 定員 30人
※応募者多数の場合は抽せん
- 応募 7月18日（金）までに鹿屋市観光協会ホームページから応募

☎鹿屋市観光協会 TEL 0994-41-7010

募集

「わくわく司書体験」の参加者



- 図書館司書の仕事を体験してみませんか？
- 期日 7月26日（土）・27日（日）
- 時間 14:00～16:00
- 場所 市立図書館
- 対象者 市内の小学5・6年生
- 定員 各4人
※応募者多数の場合は抽せん、結果は7月22日（火）までに連絡
- 応募 7月18日（金）までに来館又は連絡

☎市立図書館 TEL 0994-43-9380

募集

子ども芸術体験プロジェクト2025



- 日時等

No.	期日	時間	内容
1	8/18（月）	13:00～16:00	バルーンアート体験
2	11/15（土）	13:00～15:30	創作積み木とカホン体験

- 場所 市農業研修センター大会議室
- 対象者 小・中学生
- 定員 各20人 ※応募者多数の場合は抽せん
- 参加料
- No.1＝1,000円 ○No.2＝無料
- 応募 7月5日（土）までに連絡

☎かごしま子ども芸術センター鹿屋支部
TEL 090-1977-0471（鶴園）

募集

「令和7年度慰霊巡拝」の参加者



- 場所等

場所	実施時期	申込期限
硫黄島	11/11（火）～12（水）	7/4（金）
	R8.2/25（水）～26（木）	9/19（金）
パラオ諸島	R8.1/22（木）～29（木）	8/20（水）
フィリピン	R8.2/4（水）～13（金）	8/8（金）

- 対象者 戦没者の遺族
- 申込 申込期限までに市福祉政策課に来所
※実施時期など変更の可能性有り



☎市福祉政策課 TEL 0994-31-1113

申請

狩猟免許取得の助成金



- 助成対象者 市内に住所を有する狩猟免許の取得予定者
- 助成内容 狩猟免許取得に要する経費に対し1万円以内
- 狩猟免許試験手数料（県収入証紙代）
- 猟友会への登録に係る初年度会費
- 助成要件 市有害鳥獣捕獲対策協議会の有害鳥獣捕獲活動従事者名簿に登録又は登録予定の者
- 応募 狩猟免許試験前日までに申請書を提出
※申請書は市林務水産課、総合支所産業建設課、市ホームページに有り
※試験後に狩猟免許の写しと領収書の提出が必要
※予算に達し次第受け付けを終了

☎市林務水産課 TEL 0994-31-1173

募集

介護者のつどい「ほっと会」の参加者



- 介護について悩みを持つ人が集まり、お互いに悩みを話し合ったり、介護や認知症の専門家による助言を受けたりすることで、ほっと一息つくことができる会
- 日時等

期日	時間	申込期限
7/16（水）	10:00～12:00	7/14（月）
10/17（金）		10/14（火）
R8.2/12（木）		R8.2/9（月）

- 場所 リナシティかのや2階ボランティア室
- 対象者 在宅で高齢者を介護している人 など
- 参加料 無料 ●応募 申込期限までに連絡

☎メンタルホスピタル鹿屋 TEL 0994-42-3155

講座 令和7年高校生ビジネスプラン作成講座



日本政策金融公庫と市立図書館が、高校生を対象にビジネスプランの作成をお手伝いします。

- 日時 7月20日(日) 10:00～16:00
- 場所 市立図書館2階制作演習室
- 対象者 県内高校生・高等専門学校生(1～3年生)
※グループ参加可能
- 定員 30人 ※先着順
- 受講料 無料
- 応募 7月16日(水)までに来館又は連絡

市立図書館 TEL 0994-43-9380

講座 自由研究おたすけ教室



自由研究の一連の流れを、親子で一緒に体験する教室

- 日時 7月21日(月・祝) 14:00～16:00
- 場所 市立図書館
- 対象者 小学生の親子
- 定員 5組 ※先着順
- 受講料 無料
- 応募 6月22日(日)～7月13日(日)に来館又は連絡
- 必要なもの 筆記用具



市立図書館 TEL 0994-43-9380

講座 「やってみたい」が動き出す！大隅ゆるっと女子会



大隅半島で活躍する先輩女性起業家や、同じ夢を持つ起業仲間が楽しく気軽に交流できる女性のための交流会

- 日時 7月22日(火) 13:30～16:00
- 場所 リナシティかのや1階 RINA BASE プラス
- 対象者 起業・副業に興味がある人・起業経験者
- 定員 20名 ※先着順
- 参加料 無料
- 応募 6月18日(水)～7月18日(金)に専用フォームから応募

鹿児島県よろず支援拠点 ☎ 099-219-3740

講座 文化財ウォッチング



●日時

No.	期日	時間	場所
1	7/21(月・祝)	14:00～16:00	リナシティかのや2階アトリエ(工芸)など
2	8/11(月・祝)	9:00～12:00	

- 対象者 1、2とも参加できる、市内在住の小学3年生～中学3年生
- 内容 勾玉や土器作り、火起こし、資料室見学 など
- 定員 20人 ※応募者多数の場合は抽せん
- 参加料 無料
- 応募 7月11日(金) 17:00までに専用フォームから応募

市文化財センター TEL 0994-31-1167

講座 勤労者交流センター「夏♡特集講座」



●日時等 ※各講座2時間程度

No.	期日	開始時間	内容	材料費(円)
1	7/15(火)	19:00	おとなの料理教室～初心者編～	1,000
2	18(金)	10:00	サポテン使用の寄せ植え(朝)	2,500
3	18(金)	19:00	サポテン使用の寄せ植え(夜)	2,500
4	22(火)	10:00	親子で食育、みそ玉作り	1,500
5	23(水)		親子で元気に3B体操	—
6	24(木)		楽しく親子でパン作り	2,500
7	25(金)		おしゃれなアクセサリ作り	500
8	28(月)		親子で簡単ウッドクラフト	1,000
9	29(火)		親子でカラーセラピー	100
10	30(水)		タイルで貯金箱作り	1,200

※No.4～6、8、9は親子での参加に限る

※No.7・10は親子での参加可能

- 場所 市勤労者交流センター
- 対象者 市内在住又は在勤の人 ※学生は除く
- 応募 7月2日(水)までに来館・連絡又は必要事項を書いた用紙を提出もしくは専用フォームから応募



市勤労者交流センター TEL・FAX 0994-44-9088
kinrokoryu@city.kanoya.lg.jp

お知らせ 肝疾患に関する検査を受けることができます

7月28日(月)から8月3日(日)までの1週間は「肝臓週間」です。肝疾患に関する正しい知識の普及と病気の早期発見のため、夜間相談・検査を実施します。

- 日時 7月29日(火) 17:00～19:00
- 場所 大隅地域振興局本庁舎1階健康企画課
- 内容 肝疾患に関する相談・検査(1時間程度)
※匿名で受けることができます
- 相談・検査料 無料
- 申込 7月25日(金)までに連絡

鹿屋保健所健康企画課 TEL 0994-52-2106

講座 かのや女子起業ラボ2025



女性が新たなビジネスを始めるための学びや気づきを得て、同じ思いを持つ仲間たちと出会うワークショップ形式の連続セミナー

- 期日 7月12日(土)、8月9日(土)、9月20日(土)、10月18日(土)、12月6日(土)
- 時間 10:00～13:00 ●受講料 無料
- 場所 リナシティかのや1階 RINA BASE プラス
- 対象者 起業・創業を考えている女性
※原則、全日程参加できる人
- 定員 20人 ※先着順
- 申込 7月4日(金)までに専用フォームから申し込み

市商工振興課 TEL 0994-31-1164

講座 子どものSOSの受け止め方講演会



「助けて」と言えない(言わない)子どものSOSを大人たちがどのように受けとめたらよいかを学ぶ講演会

- 日時 7月12日(土) 10:00～11:00
- 場所 リナシティかのや3階ホール
- 講師 高橋 聡美 氏(一般社団法人 高橋聡美研究室)
- 演題 「子どもの困りごとを受け止めるために」
- 受講料 無料
- 応募 7月10日(木)までに連絡又は専用フォームから応募
※車いす・ベビーカーの利用希望者は事前にお知らせください

市保健相談センター TEL 0994-41-2110

お知らせ 自衛官等制度説明会を開催します



●日時

No.	期日	時間	場所
1	7/6(日)	① 10:00～11:30 ② 13:30～15:00	鹿屋合同庁舎内(西原4丁目)
2	7/13(日)		
3	7/21(月・祝)		イオンかのや3階

※No.3は個別説明会

- 対象者 高校生及びその保護者、18歳以上33歳未満の人(高校卒業見込みの人を含む)
- 参加料 無料

自衛隊鹿児島地方協力本部鹿屋地域事務所
TEL 0994-42-4386

お知らせ 大隅の美味しいもんが当たる！観光地域づくりアンケート



大隅地域の観光地域づくりに活用するため、住民意識アンケートを実施します。回答者の中から抽せんで10名様に、大隅の美味しいもん(2,000円相当)をプレゼントします。ご協力をよろしくお願いします。

- 調査期間 6月18日(水)～8月31日(日)
- 対象者 大隅地域在住の人
- 回答方法 専用フォームから回答



株式会社おおすみ観光未来会議
TEL 0994-35-1266

お知らせ 「こころの健康相談日」にご相談ください

こころの健康について心配があるけど、精神科病院に行く勇気がない人などが、はじめの一步として専門医に相談することができます。

- 日時 7月25日(金) 14:00～16:00
- 場所 大隅地域振興局本庁舎2階地域保健福祉課相談室
- 相談内容 気分の浮き沈み・対人関係・ひきこもり・依存症等でお困りの方やそのご家族
- 対応者 齊之平 一隆 氏(平和台病院 医師)
- 定員 3人 ※先着順
- 相談料 無料
- 応募 7月18日(金)までに連絡

鹿屋保健所地域保健福祉課 TEL 0994-52-2124



第五航空艦隊司令部での通信業務の様子

かのや Kanoyaの 取扱説明書

鹿屋のギモンにお答えする



戦後80年シリーズ③ 第五航空艦隊司令部とは？

今年はずいぶん戦後80年の節目を迎えます。本市と戦争の深い関わりがあったことを示す5つの特徴を全4回のシリーズでお伝えします。

第五航空艦隊司令部：特攻作戦を指揮する司令部が鹿屋にあった！

航空機による特攻作戦が始まった昭和19年10月から数か月後の昭和20年2月10日、どうしても沖縄戦での勝利が必要だった日本軍は、航空特攻部隊「第五航空艦隊」を編成します。宇垣^{うがき}總司令長官のもと司令部が鹿屋に設置され、特攻作戦の出撃命令がここ鹿屋から発令されていた。また、海軍だけではなく陸軍の航空特攻も第五航空艦隊の指揮下にあり、鹿屋・串良・国分などの海軍の基地だけでなく、知覧といった陸軍の基地にも出撃命令が出されていきました。

当初、鹿屋基地内にあった司令部

は、空襲を逃れるため地下に作られました。作戦立案を行う参謀室や電信室、作戦電話室、暗号室などが設置され、重要部分などの一部はコンクリートで覆い、地下壕の全長は約730mにもなったそうです。地下壕作りは約200人の工員が24時間交代制で行い、さらに脆く崩れやすいシラス台地だったことも追い打ちとなり、地下に司令部を作ることには過酷だったと言われています。

特攻作戦の基地があり、司令部があった鹿屋は、同年3月18日の初空襲以降、軍施設を中心にアメリカ軍から激しい空襲を受けることに。空襲で司令部としての機能を維持できなくなり、7月には大分に司令部は移され、そこで終戦を迎えました。

私たちは、日本の命運を握る作戦が鹿屋から発令されていた事実を後世に語り継ぎ、平和について考えることが必要なのではないでしょうか。

学校自慢の団体を紹介

SCHOOL! エール

Vol.3

資格取得のために技術の習得を目指す！

鹿屋農業高校 機械工作部



▲技能検定の普通旋盤では、100分の1mmの精度とスピードが求められる。検定は前後期の年2回行われ、現在は前期試験に向けて取り組んでいる。

資格試験で特に難しいのは実技試験。普通旋盤でも機械検査でも精度とスピードが求められる。練習でうまくいかなければ部員同士で教え合うなど、声を掛け合いながら「全員合格」を目指して、現実性の向上に向けて日々練習を行っています。



部長 ながの けいご 永野 圭吾 さん(3年生)

機械工作部は令和3年に同好会からスタートし、翌年には部活動に昇格。主に機械に関する難関資格取得に向けて活動を行っています。現在はものづくりが好きな2・3年生20名で活動しています。

公民 地理 歴史 文化 文化財 まちづくり 人物 その他

かのや風土記の中身をさらに深掘り

鹿屋街道

第3路「鹿屋市」における弥生時代



▲王子遺跡資料館(北田町)には、現地の竪穴住居等が移設復元され、弥生時代を想像できる出土品が展示されている。

弥生時代は水稻耕作が本格的に始まった時代とされ、鹿屋市では遺跡の遺物等から約2,500年程前に稲作が始まったと考えられています。弥生時代の稲作は、海岸砂丘の後背湿地から初期水田が定着したのが一般的ですが、鹿児島県ではシラス台地が侵食されて谷となった谷^{やつた}水田も多く利用されました。また、台地が多く平野の少ない大隅半島では、畑作を中心とした生活(陸稲)を行いつつ、水田稲作へと向かっていったと考えられています。

弥生時代中期になると、大隅半島でも大きなムラが見られるようになります。台地上に形成



▲王子遺跡から出土した弥生土器は、カメ型土器(左)と壺型土器(右)があります。

された大規模な集落跡である「王子遺跡」では、竪穴住居跡が27軒、掘立柱建物跡が14棟発見されました。串良町細山田の田原迫ノ上遺跡でも竪穴住居跡が31軒、掘立柱建物跡が41棟で構成される集落が確認され、大型の住居と通常の住居、倉庫跡など共同体の存在が伺えます。また、本土最南端の環濠集落である串良町の西ノ丸遺跡では、標高約4mの沖積地に環濠を持つ集落が確認されており、稲作に適した場所へ集落も移ってきたことを示しています。

いずれの遺跡でも大規模化が見られ、これまでの家族だけの単一集団でなく、いわゆる一族で集落「ムラ」を形成していることが分かります。このことから、本市においても弥生時代中期には「ムラ」が発生し、円熟して大規模な「ムラ」へと成長、そして他地域との交流など、幅広い文化を受け入れていたものと考えられています。

皆さんからの メッセージを募集

広報誌への感想のほか、市へのご意見など多くの情報を、郵送又は二次元コードのご意見フォームからお寄せください。

ご意見の中から抽選で特産品等をプレゼントします。たくさんのご応募お待ちしております！
※掲載時に原稿の一部を手直します場合もあります。



▲ご意見フォーム

POST CARD

8 9 3 - 8 5 0 1

鹿屋市共栄町20-1
鹿屋市役所 政策推進課
広報KANOKYA「読者のひろば」係 行

お名前／ふりがな

電話番号

ペンネーム ※未記入の場合、イニシャルで掲載します

年齢／性別

歳 男・女

ご住所 □□□-□□□□

プレゼント

要・不要

クイズの答え

○ ○

読者のひろば

読者の皆様からいただいたお便りの中から、
ご意見や情報などを紹介します。



4 月号に、永田良吉氏を語り
「継ぐ」という文字を目にし
て、懐かしい気持ちになりました。
実家の亡き母が、自分の実家と遠
戚になるとよく語っていました。
家の近くの柿やみかんを子どもた
ちがもぎ取ろうとしていたら良吉
さんが現れて、皆怒られると思っ
ていたら、「取ってくるかい？ けが
をしあんな!!」と優しく声をかけ
られたと話してくれたことが蘇っ
てきました。(T・Mさん・女性)

永田良吉氏は明治19年生まれの
現永野田町出身で県議会議員、衆
議院議員、昭和18年、31年に鹿屋
市長に就任された旧鹿屋市初の名
誉市民です。海上自衛隊鹿屋航空
基地や星塚敬愛園の誘致、高隈ダ
ムの建設推進など、今の本市に続
く政治・経済・教育等の基盤を作
り上げた人物です。鹿屋市庁舎前
には銅像が建立されており、市立
図書館には「永田良吉伝」が蔵書
されていますので調べてみてはい
かがでしょうか。

孟 宗竹とつわをもらいまし
た。生前に母が「①大名竹・
②古参竹・③唐竹・④垂竹」と話
していたことを懐かしく思い出し
ました。母は「食べるよりも剥い
て人にあげる」ことが大好きでし
たので、生きていたら大喜びした
ことでしょう。つわの皮むきなん
て、喜々として手を動かしていた
姿を忘れることはできません。今
夜は「たけのこの味噌汁」と「酢味
噌和え」の2品に決定しました。
自然からのありがたいたたきも
です。ごちそうさまです。いた
だきます。(ちみさん・女性)

鹿児島県は竹林面積が日本一で
本市でも多くの竹林を見掛けま
す。たけのこの種類は国内で約
600種類ともいわれ調理方法も
様々であり、あくまきは竹の皮に
包み込み竹の皮の紐で結びます。
また、つわぶきも炒め煮や卵とし、
煮物と郷土料理に重宝する食材で
す。自然の恵みをいつまでも美味
しくいただきたいですね。

フォトネタ!



たばこの花

5月14日、獅子町目でたばこの花が咲
いていました。市内に数軒あったたばこ
農家も現在は1軒のみ。あまり見なくな
りましたが、可憐な姿が印象的でした。

関 東より引越して1か月が
経ちました。ローカルTV
や飲食店が大好きなので、このよ
うな広報誌やかのやライフをよく
見えています。スーパーに行っても、
郵便局も病院もおだやかで色々な
ことを教えてくれる鹿屋の皆さ
ん。初めての場所でも不安でしたが、
とても大好きになりました。せっ
かくなのでこれを機に温泉巡りに
も挑戦していきたいです。(しげ
たんさん・女性)

編集後記

関 東に住んでいた時は様々なも
のがあふれていましたが、田
舎の良さを実感することもできまし
た。鹿屋での暮らしをさらに充実
させていきたいです。(牧野)

係 という言葉は「人」+「糸」で
できています。広報係の一員
として、これから糸を切らずにじっ
くりと着実に太くしていきたい一
年目です。(麓)

人 と人とのつながりこそが人
生を生きるうえでの財産だ
と思います。色々な考え方がある
からこそ、より充実した生活が送れ
るんだと思います。(新牛込)

□ にしていいことと、だめなこ
との分別が少しずつつづくよう
になってきました。失敗もあるし、
徹底は難しいですが、欠かさず意
識したいものです。(望込)

※キリトリ線※

お便り&メッセージ

ご協力ありがとうございました。

ご応募の際にご記入いただきました個人情報は、抽せん・賞品(賞品引換券)の
発送・アンケート統計以外の目的で使用することはございません。

新生社印刷は、ISO27001認証を
取得しています。

私たちはお客様の大切な情報をお預かりする責任と
情報資産の保護義務の観点から、情報セキュリティ
マネジメントに取り組んでおります。

ISO27001 認証取得

鹿屋・鹿児島・宮崎・ここまる 認定 情報セキュリティマネジメントシステム

プライバシーマークが個人情報を保護する仕組みであるのに対し、ISO27001は
個人情報にとどまらず、企業が保有する機密情報も保護対象となります。

ヒューマン印刷に徹する
株式会社 新生社印刷

鹿児島県鹿屋市礼元1-22-34
TEL 0994(43)2238(代)
URL <https://www.shinsei-p.co.jp>
E-MAIL kan@shinsei-p.co.jp



トラクター・重機・トラック・農機具

古くても、壊れてでも、どこよりも高く
不動車でも、買い取ることを目指して!!

見積り
無料

広報誌を見て、ご連絡くださった方へ粗品又は買取額10%UPいたします。

TEL 0986-77-9092

LINE 査定できます!

古物商許可 第951040015111号

農機具高価買取専門店 〒899-8608 曾於市末吉町南之郷
Avanti 携帯: 080-3375-9750
<https://kaitorimiyazaki.jimdo.com>



株式会社 池田大仏堂は鹿屋と共に、創業120年 /

家族葬 15.8万 (税込173,800円より)

葬儀 家族葬 海洋散骨

365日・24時間受付

池田葬祭 0120-269-556

鹿屋市王子町3967-3

想いに寄り添う
ペットセレモニー

創業 20 有余年

供養実績 10,000 件以上

完全 個別火葬 対応

365日・24時間電話受付

0994-45-3400

鹿屋市下高隈町6000-7

一般社団法人 シニアサポート **おおすみ**

ご利用者様の家族の代わりとして
将来的に安心して生活できるようサポートいたします。

- ・身元保証支援 入院、施設入居等の保証人
- ・日常生活支援 買い物、通院同席など
- ・もしもの時支援 緊急入院など
- ・葬送/死後事務支援 葬儀、納骨手配、後手続き
- ・金銭管理法律支援 弁護士・司法書士と管理します

資料請求と個別相談はこちら **0120-294-184**
お問合せ 9:00~17:00 鹿児島県鹿屋市旭原町3589-4(上村葬祭)

企業説明会用ブース

Before After

ディスプレイで(差)がつく!!

★会社イメージの向上 ★スムーズな営業 ★統一感でさらなる魅力アップ

ヒューマン印刷に徹する
株式会社 新生社印刷 鹿児島県鹿屋市礼元1-22-34
TEL 0994(43)2238(代)
URL <http://www.shinsei-p.co.jp> E-MAIL kan@shinsei-p.co.jp

お客様の“欲しい”をカタチにする
そんな仕事です。

**販路拡大のため
営業スタッフ募集!!**

詳しくはハローワークの求人情報をご覧ください

ヒューマン印刷に徹する
株式会社 新生社印刷
鹿屋市礼元1-22-34 ☎0994-43-2238

仏壇フェア 展示商品現品のみのみ

御盆の準備に仏壇を買い替えませんか?

全品(現状9台)
36,300円(税込)

専門スタッフがご相談を承りますので、
お気軽にご来店ください ※現品が無くなり次第終了です

ご相談・お問い合わせ **花岡葬祭・花岡会館**

鹿屋市古里町533(花岡学園前) HP: hanaokasousai.com
電話 **0994-31-8444**

広告のひろば

(株)新生社印刷
☎ 0994-43-2238

毎月約 40,000 部を発行する 広報かのやに広告を掲載しませんか!!

広告のひろばは、各事業所の広告を掲載することで、市民の皆さんへの情報提供
を目的としています。また、市の自主財源確保の一環として行っています。

広告に関するお問い合わせは、印刷会社、市政政策推進課にお問い合わせください。

